

## 地域経済

---

地域経済大講座は、大学院教育において経済史部門、経済文化情報部門と共に経済史・地域経済専攻という1つの専攻を構成している。経済史・地域経済専攻は、今日我々が生きている経済社会を空間と時間という2つの軸によって探求している。時間の軸とはいうまでもなく歴史である。日本であれ国外の諸地域であれ、ある地域を包括的に理解しようとするれば、その地域の経済社会が今日このような姿であるのはどうしてなのか、過去にさかのぼってその成り立ちを調べていく必要がある。これに対し、地域経済大講座が担うのは空間の軸であり、地域研究、開発経済学、国際経済学等の分析手法を用いて、日本、アジア、アフリカを研究対象とするスタッフが研究と教育を行っている。地域に根ざす現代的な経済問題に関心のある学生、特定地域の歴史や経済に興味のある学生など、多彩な学生が訪れてくれることを願っている。